

令和5年第4回議会定例会における行政概要報告書
(令和5年8月26日から令和5年11月17日まで)

1 那珂市いじめ再調査委員会について

11月17日、市役所本庁舎において、「那珂市いじめ再調査委員会」を開催し、委員5人に委嘱状を交付するとともに、市教育委員会から「那珂市いじめ問題に関する現状について」の説明があり、意見交換を行いました。

2 なかひまわりフェスティバルでの自転車の交通安全啓発について

8月26日、「なかひまわりフェスティバル2023」において、交通ルールを守って安全に自転車を利用してもらうため、自転車の交通安全啓発を行いました。茨城県警察の自転車シミュレーターと包括連携協力に関する協定を締結しているあいおいニッセイ同和損保株式会社のVR機器による、危険予測・回避トレーニングや危険行為の疑似体験により、交通ルールや自転車の乗り方を実践的に学習してもらいました。

子どもから大人まで多くのかたに体験いただき、交通ルールを楽しく学んでもらいました。

3 移住・就業促進バスツアーについて

9月7日、8日の2日間、市外に住む若者向けに、UIJターンや地元企業への就業促進を目的としたバスツアーを開催し、県内外の大学生10人が参加しました。市内企業を訪問し企業で働く方々との座談会、那珂市地域おこし協力隊との交流会を通して、那珂市で暮らす魅力について発見してもらいました。

4 ふるさと回帰フェア2023及び移住体験ツアーについて

9月17日、首都圏の住民と移住定住の受け入れを希望する地方の自治体とのマッチングを図るため、東京都千代田区で開催された「ふるさと回帰フェア2023」に参加し、市のPR及び移住定住相談等を行いました。移住者紹介の動画放映やお試し居住施設の紹介、10月に開催する移住体験ツアーの案内など、移住に興味を持たれているかたに対して地理的利便性や住みよさをPRすることができ、那珂市を知ってもらう機会となりました。

また、10月21日に開催した移住体験ツアーでは、まちなか体験プログラムを開催し、那珂市の環境や暮らしの体験、地元住民との交流により、移住に向けた関係人口の創出を図りました。

5 東日本旅客鉄道株式会社水戸支社との包括連携協定の締結について

9月29日、地域の課題解決や地域経済の活性化、移住・定住促進等の取り組みを通じた水郡線沿線エリアにおける価値の最大化を目指し、東日本旅客鉄道株式会社水戸支社と包括連携協力に関する協定を締結しました。この連携協定の締結により、食の振興及びブランドの発信、地域活性化やふるさと納税の推進、移住・定住促進などを主にした持続可能なまちづくりなどについて連携して取り組んでいきます。

6 ふるさと納税ポータルサイトの増設について

納税額の一層の拡大に向けた取り組みとして、寄付者の利便性向上を図るため、既存の「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」、「ふるなび」、「au PAYふるさと納税」、「ANAのふるさと納税」、「セゾンのふるさと納税」、「JRE MALLふるさと納税」に加え、11月1日から「ふるラボ」を開設し、合計8つのポータルサイトにより寄付の受付を開始します。返礼品の充実を図る取り組みと合わせて、引き続き自主財源の確保及び市の魅力発信に努めてまいります。

7 日本大学文理学部学園祭（桜麗祭）と茨城大学学園祭（茨苑祭）への参加について

11月3日、4日の2日間、相互連携・協力に関する包括協定を締結している日本大学文理学部において開催された学園祭（桜麗祭）に参加しました。また、11日には、同協定を締結している国立大学法人茨城大学において開催された学園祭（茨苑祭）にも参加しました。いずれの学園祭においても、市特産品ブランド認証品やナカマロちゃんグッズの販売、フェルミエ那珂の朝採れ野菜の直売などにより、那珂市のPR活動を行い、学生はもとより、大学周辺にお住まいのかたや同窓生、保護者のかたにも好評を得ることができました。

8 2023ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会（サイクリストの集い）について

11月5日、市のPR及び自転車活用の推進を図るため、なかLuckyFM公園を発着地点として開催された、いばらきサイクリング協会主催の「2023ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会（サイクリストの集い）」に参加しました。大会は、ロングコース（約80km）及び市内周遊コース（約30km）の2部門で構成され、県内外から約120人のサイクリストが出走し、市長もロングコースに参加しました。参加者には那珂市からのおもてなしとして、市特産ブランド認証品等を提供し那珂市をPRしました。

9 行政活動外部評価の実施について

10月4日、18日の2日間、中央公民館において、評価の客観性及び透明性確保の観点から、外部の有識者及び市民委員で構成される市行財政改革懇談会による行政活動外部評価を行いました。

今年度の評価対象は、委員の協議により第2次那珂市総合計画の第5章「活力あふれる交流と賑わいのまちづくり」の「地域に活力をもたらす商工業の振興を図る」について、また、第6章「行財政改革の推進による自立したまちづくり」の「効果的・効率的な行政運営を推進する」といたしました。懇談会よりいただいたご意見等は今後の施策の推進に活かしてまいります。

10 高齢者向けスマホ講習会の開催について

10月31日、11月9日、16日の3日間、中央公民館において、NTTドコモ及び特定非営利活動法人アクティブシニア支援機構の協力のもと、総務省のデジタル活用

支援推進事業を活用した「高齢者向けスマホ講習会」を開催しました。

講習会の主な内容は、アプリのインストール方法、地図アプリの利用方法、SNSの使い方、マイナポータルの活用方法、スマホを安全に使うためのポイントなどです。

今後、11月30日、12月7日、13日の3日間の日程で、総合センターらぼーるにおいても講習会を開催する予定です。

11 まちづくり人材育成カリキュラムについて

9月21日、10月4日の2日間、ふれあいセンターごだいにおいて、「まちづくり人材育成カリキュラム」を開催しました。講師に株式会社ヤマオコーポレーション代表取締役の鬼澤慎人氏おにざわまさひとをお招きし、「みんなで考えるまちの未来」と題してお話いただきました。地域コミュニティを継続していくためには、地域での会話、対話により関係構築を図り、相互理解を深めることが大切であることなどを学びました。

12 那珂市国際交流のつどいについて

10月1日、中央公民館において、「国際交流のつどい 料理教室」を開催しました。講師にスペイン出身のラウラ・ウリー・ドミンゲスさんをお迎えし、なか日本語くらすの協力のもと、代表的なスペインの家庭料理であるトルティージャやタパスなどの調理や試食を通して、異文化への理解を深めました。

13 多文化共生セミナーについて

10月14日、ふれあいセンターごだいにおいて、多文化共生セミナー「多民族が共生する国マレーシアの魅力」を開催しました。講師にマレーシア出身の留学生チン・テク・チングさんをお迎えし、マレーシアの文化や言語、日本での生活を通して感じたことなどのお話や、マレーシアのお菓子を食べながら歓談するなど楽しい雰囲気セミナーとなりました。

14 協働のまちづくり推進フォーラムについて

10月21日、総合センターらぼーるにおいて、「協働のまちづくり推進フォーラム」を開催しました。戸多地区まちづくり委員会と木崎地区まちづくり委員会きさきまちづくり委員会の発表後、「これからの地域づくりへのヒント」と題して、高崎経済大学の櫻井常矢教授さくらいつねやを講師に迎え基調講演を行いました。また、まちづくり協議会の提案により開始した「いいな🌻花壇コンクール」の表彰式も併せて行いました。

15 協まち・カフェについて

10月28日の額田地区を皮切りに、11月5日に菅谷地区及び戸多地区、11日に神崎地区、12日は瓜連地区において、各地区まちづくり委員会主催の「ふれあい祭り」の開催に併せ、「協まち・カフェ」を開催しました。各地区とも、多数のかたにご来場いただき大変好評でした。

16 父と子の料理教室について

11月12日、中央公民館において、男性の家事・育児等への参画を促進するため、小学生のお子さんを持つお父さんを対象に「父と子の料理教室」を開催しました。参加した7組の親子が共に協力して、「鶏肉のトマト煮込み」など計3品を作りました。

17 那珂市保育施設を見に行こうツアーについて

8月から9月にかけて全9回、保育士を目指す学生に本市の保育施設を知ってもらうとともに、各施設の特色や子どもたちの雰囲気、職場環境など、保育職の魅力を体感し就職につなげることを目的に「那珂市保育施設を見に行こうツアー」を開催し、15人が参加しました。

参加者からは、「実際の業務や雰囲気を知り、働いている保育士から直接聞くことができたので、就労に向けて前向きになった」などの感想がありました。

18 ヤングケアラー支援講演会について

11月8日、中央公民館において、民生委員・児童委員や介護支援専門員、教職員など、家庭に身近な支援を実施する関係職員55人が参加し、ヤングケアラー支援講演会を開催しました。講師にひたちなか市教育研究所心の教室相談員の岩田健^{いわ たけん}氏を招き、「ヤングケアラーの気づき方～市町村スクールワーカーが関与するヤングケアラーの実際～」と題する講演を行いました。参加者からは「先生の経験に基づくお話がとても分かりやすかった」「ちょっとした気づきを関係機関で情報共有することが大切だと思った」などの感想が聞かれました。

19 子育てフェスタについて

10月28日、地域子育て支援センターつぼみにおいて、「子育てフェスタ」を開催しました。フリーマーケットやワークショップの出店協力のもと、子育て世代を中心に市内外から223人が来場し、手作りおもちゃの販売やゲームなどで、イベントを楽しみました。

20 敬老行事について

9月11日から25日にかけて、本年度の百歳達成者26人を訪問し、国、県からの褒状と記念品及び市からの記念品を贈呈しました。さらに、市内最高齢者3人及び米寿を迎えられた355人に、市からの記念品を贈呈しました。

また、地区まちづくり委員会では1地区、自治会では7地区が敬老会事業を開催、その他の地区は敬老記念品配布事業を実施し、対象者は10,051人でした。

21 うまいもんプロジェクト求評会について

11月14日、中央公民館において、12事業者の参加のもと「那珂市うまいもん会議～^{トレヴイ}TREVI～」主催による求評会を開催しました。特産品の開発につなげるため、那珂市の農産物を使用し開発した商品23品目について、専門家を交えて積極的な意見交換が行われました。

22 なかひまわりフェスティバル2023の開催について

8月26日、なかLuckyFM公園において、「なかひまわりフェスティバル2023」を開催しました。市内外から約29,000人が来場し、ステージイベントや花火などが行われ、多くのかたで賑わいました。

23 あおぞらクローゼットの開催について

9月2日、静峰ふるさと公園において、地域おこし協力隊主催による「あおぞらクローゼット」が開催され、約350人が来園し、事前に回収した衣服約2,000着の配布が行われました。

24 月見の会の開催について

9月30日、一の関ため池親水公園及び曲がり屋において、「月見の会」を開催しました。厳かな雰囲気の中、野点や琴の演奏などが行われ、約750人が来場しました。

25 静峰ナイトシネマの開催について

10月21日、静峰ふるさと公園において、地域おこし協力隊主催による「静峰ナイトシネマ」が開催され、約260人の親子連れが参加しました。

26 市保幼小中連携事業について

11月9日、ひまわり幼稚園において、公開保育を実施し、市内外の幼児教育施設及び小中学校の教職員が参加しました。保育参観を踏まえて、「幼稚園での遊びから小学校への学びへのつながり」をテーマにグループ討議を行いました。

また、第2回市保幼小中連携協議会を同時に開催し、幼児期から小学校1年生までの子どもの姿について意見を交換し、理解を深めました。

27 小中一貫教育の推進について

11月11日、各学園において、「小中一貫教育の日」を開催しました。児童生徒と地域のかたが地域のために自分たちができることを話し合ったり、自分らしい生き方について下級生にプレゼンテーションをしたり、異学年や小・小、小・中により交流するなど、それぞれ特色ある取り組みを実施しました。活動内容の企画提案や司会進行・説明を児童生徒が中心となって進めるなど、子どもたちが主体的に関わり活躍しました。

28 学校給食センター調理業務の民間委託について

令和6年9月から始まる学校給食に関する調理業務の委託先を選定するため、公募型プロポーザルを実施しました。

応募があった6事業者に対し、選定委員会で調理技術や衛生管理体制等を審査した結果、10月12日、株式会社東洋食品を受託候補者として選定しました。

29 「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典の開催について

9月30日、総合センターらぼーるにおいて、「青少年の主張」発表大会並びに表彰

式典を開催し、市内中学生10人、市内高校生2人、市消防本部署員2人による発表並びに表彰を行いました。

30 白鳥学園学校運営協議会（コミュニティ・スクール）防災体験アカデミーについて
10月14日、15日の2日間、白鳥学園瓜連小学校において、白鳥学園学校運営協議会による「防災体験アカデミー」を開催しました。

白鳥学園の4年生から7年生までの計42人が参加し、災害が起きた際に自分たちの身を守ることに役立つ技能や知識を身につけるため、ハイゼックス炊飯やロープワーク、消火器・煙体験などを行いました。

31 那珂市民歩く会について

10月20日、「那珂市民歩く会」を開催し、32人の参加者が福島県五色沼自然探勝路をハイキングしました。

32 図書館まつりの開催について

10月28日、29日の2日間、市立図書館において、「第17回図書館まつり」を開催しました。コーラスグループのボニージャックスを迎え、「歌えばいつも青春」と題した歌とトークショーのほか、児童サービスボランティアや茨城女子短期大学の協力のもと、おはなし会やワークショップ、映画会を実施しました。

33 「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会並びに市家庭教育学級第2回合同学習会の開催について

10月29日、総合センターらぼーるにおいて、「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会並びに市家庭教育学級第2回合同学習会を開催しました。

青少年心理アドバイザーの浅井和幸氏^{あさいかずゆき}を講師に迎え、「問題の捉え方と解決のつぼ」を演題に、不登校や子どもの問題行動への支援や対応法など、自分が体験した事例を交えながら講演していただいたほか、市内小・中・高校の保護者代表による子育て体験談を文集にして配布しました。

34 第19回那珂市文化祭の開催について

11月3日から5日までの3日間、中央公民館及び総合センターらぼーるにおいて、「第19回那珂市文化祭」を開催しました。

期間中は、那珂市文化協会会員の作品展示や演奏・舞踊の発表を行ったほか、4日には、那珂ふるさと大使の長須与佳さん^{ながすともか}をお招きし、琵琶・尺八の演奏をしていただきました。また、保幼小中美術展覧会を同時開催しました。

35 第4次那珂市読書活動推進計画について

「第3次那珂市読書活動推進計画」が今年度で満了となるため、「第4次那珂市読書活動推進計画」の原案を読書活動推進計画推進委員会で作成し、11月8日に那珂市図書館協議会に原案を諮問し、答申を受けました。今後、パブリックコメントを実施する

予定です。

36 消防業務について

事業所や学校等を対象として、消防訓練指導を29回行い、4,179人が参加し、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。また、応急手当普及のため救命講習会等を19回行い、411人が修了しました。

火災出場件数については1件、救急出場件数については667件となっています。

9月3日、消防本部屋外訓練場において、消防団第6分団第1部（五台地区）の消防ポンプ自動車を更新に係る車両引渡式を行いました。

9月24日、茨城県立消防学校において、「第74回茨城県消防ポンプ操法競技大会 県北地区大会」が開催され、那珂市から第6分団（五台地区）がポンプ車操法の部に出場し優勝、小型ポンプ操法の部で敢闘賞と好成績を残しました。

11月12日、なかLuckyFM公園から市内各所において、秋の火災予防期間に合わせ管内防火パレードを行い、防火広報をしながら巡回し、火災予防を呼びかけました。

令和5年11月28日

那珂市長 **先崎 光**